

北陸地方整備局では、工事等における安全の確保を目的に、毎年9月の第4週を「北陸地方整備局 建設労働災害防止週間」と定め、建設労働災害撲滅に向け工事関係者の安全に対する意識向上を図っています。その一環として、「第38回 立山砂防事務所建設労働災害防止大会」を開催し、関係者約100名が参加して「建設労働災害ゼロの達成」を目指した取り組みの実践・強化などを確認しました。

開催日：令和8年9月28日（月）10：00～12：00

場所：ホテル森の風立山

主催：立山砂防事務所工事安全対策協議会

参加者：工事等受注者の現場責任者及び安全管理担当者、
立山砂防事務所関係職員及び現場技術員等 約100名
（来賓：富山労働基準監督署長、
魚津労働基準監督署長、
富山県上市警察署長を含む）

開
会
換
拶


立山砂防工事安全対策協議会 会長
小竹 利明 氏

来
賓
換
拶


富山労働基準監督署 署長
木戸 一雅 氏



富山県上市警察署 署長
小島 昭一 氏

令和7年度完成工事
安全管理優良受注者受賞者紹介


富山地鉄建設株式会社

工
事
事
故
発
生
状
況
と
安
全
施
工
に
向
け
て


立山砂防工事安全対策協議会 副会長
（大井副所長）

地
区
協
議
会
活
動
報
告


千寿ヶ原地区 会長
（松本専門官）

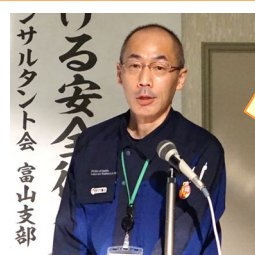


水谷地区 会長
（新谷水谷出張所長）

安
全
宣
言
採
択


建設労働災害ゼロの達成を目指し
「安全宣言」が採択された

工事受注者 現場代理人代表 脇坂 和宏 氏

特別「労働災害の現状と
熱中症の教訓から学ぶ」
講話


魚津労働基準監督署 署長
成田 丞志 氏

富山県内の建設業労働災害は「墜落・転落」が最多の40%を占める。また、熱中症による死亡災害の97%は初期症状の放置や対応の遅れが原因であり、早期発見・報告・対処の徹底が重要である。

特別「「他業種における
安全管理」」
講話


（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会
富山支部長 高嶋 敏秀 氏

他業種の安全管理では、局所排気装置の定期検査やプレス機の安全装置無効化による事故防止が求められる。

感染症や食中毒予防などの日常的な安全対策も徹底してほしい。安全第一で「ご安全に！」

開
会
換
拶


立山砂防工事安全対策協議会 副会長
（株）高田組 堂口 隆介 氏

会場の様子

